

平成 25 年 6 月 21 日  
気 象 庁

## 気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新等について

気象庁防災情報 XML フォーマット情報提供ページ (<http://xml.kishou.go.jp/>) に掲載されている予報関連資料の一部について、更新を行いました。変更内容は以下のとおりです。

### 1 異常天候早期警戒情報に関連する更新

#### 1. 概要

##### (1) 大雪に関する情報の発表開始

平成 24 年 11 月より、低温に関する異常天候早期警戒情報を発表する際に、日本海側を中心とした地域を対象に、7 日間降雪量が平年よりかなり多くなると予想された場合、本文に降雪に関する情報を付加しています。

平成 25 年 11 月より、警戒要素として降雪量を追加し、「大雪に関する異常天候早期警戒情報」等の発表を新たに開始するにあたって、XML フォーマットに関する更新を行います。

また、AreaForecast コード表の一部に誤りがございましたので、あわせて修正をしております。

##### (2) 変更実施時期

平成 25 年 11 月 1 日 (金)

#### 2. 辞書の修正点について (別紙 1)

辞書に以下の「とりうる値」を追加

- ・ jmx\_mete (気象分野個別辞書) の "type.Property" の子要素 Type に "大雪" を追加します。

#### 3. コード管理表・コード表の更新について (別紙 1)

■ AreaForecast コード表に、新たな季節予報地方予報区細分地域を追加

コードタイプ	XML 名称	備考	新コード値
全国・地方予報区等	長野県北部・群馬県北部	季節予報地方予報区細分地域	10311
全国・地方予報区等	岐阜県山間部	季節予報地方予報区細分地域	10401

■ AreaForecast コード表の一部について、新コード値を修正

コードタイプ	XML 名称	備考	新コード値
全国・地方予報区等	近畿中部		<b>10604</b> <del>10304</del>
全国・地方予報区等	近畿南部		<b>10605</b> <del>10305</del>

4. 解説資料の更新について（別紙2）

異常天候早期警戒情報に関する解説資料について、辞書等の修正に対応するとともに、実際の運用に則した詳細な記述になるよう修正しました。

5. サンプルデータの追加等について

異常天候早期警戒情報に関する電文のサンプルデータを修正しました。

6. 全内容出力スタイルシートの修正について

異常天候早期警戒情報の全内容出力スタイルシートを修正しました。

## 2 気象特別警報・警報・注意報、気象特別警報報知のサンプルデータの修正

平成 25 年 4 月 12 日に公表した、気象特別警報・警報・注意報、気象特別警報報知のサンプルデータのうち、かな漢字形式のデータの一部に誤りが判明しましたので、資料を修正して差し替えます。

修正対象データ：

70\_15\_08\_130412\_0\*VPWW53.txt (\*：1,5)

70\_62\_01\_130412\_0\*VPN050.txt (\*：1～5)

主な修正点：

○70\_62\_01\_130412\_0\*VPN050.txt (\*：1～5) について

- ・冒頭のテキスト部分を囲む二重括弧「(( ))」を削除
- ・市町村ごとの特別警報の発表状況を記述する部分において、特別警報の発表されていない市町村も追記

○その他、軽微な修正

辞書及びコード管理表の変更内容

- jmx\_mete（気象分野個別辞書） [表 1.5.2.1]
- 対象地域・地点コード管理表 [表 1.5.3.2]
- AreaForecast コード表

表1.5.2.1

接頭辞	jmx_mete	URI	http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/						
項番	親要素	子要素	属性	基底型	サイズ	出現回数	意味	とりうる値	解説
401			*					"信頼度"	
402			*					"呼称"	
403			*					"階級"	
404			*					"中心"	
405			*					"高気圧"	
406			*					"低気圧"	
407			*					"熱帯低気圧"	
408			*					"台風"	
409			*					"別の低気圧"	
410			*					"低圧部"	
411			*					"温暖前線"	
412			*					"寒冷前線"	
413			*					"閉塞前線"	
414			*					"停滞前線"	
415			*					"等圧線"	
416			*					"うねり"	
417			*					"流水"	
418			*					"主文"	
419			*					"水位"	
420			*					"流量"	
421			*					<small>当該の河川が最も大きい天候と、特徴のある流速、積水量等の指標</small>	
422			*					<small>"地域・期間平均 年層差 各階級の確率"</small>	
423			*					"かなりの高温"	
424			*					"かなりの低温"	
425			*					"大雪"	異常天候早期警戒情報で利用し、7日間合計降雪量が「かなり多い」階級となることを示す。
426			*					"防災事項"	
427			*					"太陽天頂角"	
428			*					"UVインデックス"	
429			*					"雨"	
430			*					"なし"	
431			*					"解説"	
432			*					"雨量"	
433			*					"はん濫水"	
434			*					"浸水想定地区"	
435			*					<small>"浸水想定地区(はん濫発生情報)"</small>	
436			*					*	<任意の文字列>
437		WarningPeriod		type.Period		?	警戒期間		対象要素の警戒期間を示す
438		AdvisoryPeriod		type.Period		?	注意期間		対象要素の注意期間を示す
439		PeakTime		type.ForecastTerm		?	最大値発現時間情報		対象要素のピーク時間を文字列で示す
440		DetailForecast		type.DetailForecast		?	詳細予報		詳細予報についての諸要素を示す
441		WindPart		type.WindPart		?	風部分		風についての諸要素を示す
442		WindDirectionPart		type.WindDirectionPart		?	風向部分		風向についての諸要素を示す
443		WindSpeedPart		type.WindSpeedPart		?	風速部分		風速についての諸要素を示す
444		WarningAreaPart		type.WarningAreaPart		*	警戒領域部分		警戒領域部分についての諸要素を示す
445		WeatherPart		type.WeatherPart		?	天気部分		天気についての諸要素を示す
446		PressurePart		type.PressurePart		?	気圧部分		気圧についての諸要素を示す
447		TemperaturePart		type.TemperaturePart		?	気温部分		気温についての諸要素を示す
448		VisibilityPart		type.VisibilityPart		?	視程部分		視程についての諸要素を示す
449		SynopsisPart		type.SynopsisPart		?	気象要因部分		気象要因についての諸要素を示す
450		WaveHeightPart		type.WaveHeightPart		?	波高部分		波高についての諸要素を示す
451		PrecipitationPart		type.PrecipitationPart		?	降水量部分		降水量についての諸要素を示す

表1.5.3.2

対象地域・地点コード管理表					
項番	親要素	コード名	属性	値	解説
1	code.AreaForecast	AreaForecast	種別	“全国・地方予報区等”	気象庁予報警報規程 別表第一、二(全国予報区、地方予報区)、予報用語等
2			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx:ib:Head/jmx:ib:Headline/jmx:ib:Information/jmx:ib:Item/jmx:ib:Areas/@codeType	ヘッダ部
3				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:TargetArea/jmx:mete:Code@codeType	内容部
4				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:MeteorologicalInfo/jmx:mete:MeteorologicalInfo/jmx:mete:Item/jmx:mete:Area/@codeType	内容部
5				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:MeteorologicalInfo/jmx:mete:MeteorologicalInfo/jmx:mete:Item/jmx:mete:Area/jmx:mete:Code@codeType	内容部
6				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:MeteorologicalInfo/jmx:mete:TimeSeriesInfo/jmx:mete:Item/jmx:mete:Areas/@codeType	内容部
7			出現電文(InfoKind)	“異常天候早期警戒情報”	Information/@type=“異常天候早期警戒情報”の場合
8				“天候情報”	
9					MeteorologicalInfos/@type=“天候情報”の場合
10				“季節予報”	
11			コード表リンク		20130621_AreaForecast.xls
12			更新履歴	2010/9/15	
13				2013/6/21	季節予報地方予報区細分地域の追加、「近畿中部」「近畿南部」のコード値の変更
14					コード表リンク20100915_AreaForecast.xlsを更新
15	code.AreaForecastEEW	AreaForecastEEW	種別	“緊急地震速報／地方予報区”	
16			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx:ib:Head/jmx:ib:Headline/jmx:ib:Information/jmx:ib:Item/jmx:ib:Areas/@codeType	ヘッダ部
17			出現電文(InfoKind)	“緊急地震速報”	Information/@type=“緊急地震速報(地方予報区)”の場合
18			コード表リンク		地震火山関連コード表.xls
19			更新履歴		コード表に記載
20	code.AreaForecastLocalM	AreaForecastLocalM	種別	“気象情報／府県予報区・細分区域等”	
21			コード名出現XPath	/jmx:Report/jmx:ib:Head/jmx:ib:Headline/jmx:ib:Information/jmx:ib:Item/jmx:ib:Areas/@codeType	ヘッダ部
22				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:Warning/jmx:mete:Item/jmx:mete:Area/@codeType	内容部
23				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:TargetArea/jmx:mete:PrefectureCode@codeType	内容部
24				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:TargetArea/jmx:mete:PrefectureCodeList@codeType	内容部
25				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:MeteorologicalInfo/jmx:mete:MeteorologicalInfo/jmx:mete:Item/jmx:mete:Area/@codeType	内容部
26				/jmx:Report/jmx:mete:Body/jmx:mete:MeteorologicalInfo/jmx:mete:TimeSeriesInfo/jmx:mete:Item/jmx:mete:Area/@codeType	内容部
27			出現電文(InfoKind)	“気象警報・注意報”	Information/@type=“気象警報・注意報(府県予報区等)”の場合
28					Information/@type=“気象警報・注意報(一次細分区域等)”の場合
29					Information/@type=“気象警報・注意報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
30					Information/@type=“気象警報・注意報(警報注意報種別毎)”の場合
31					Warning/@type=“気象警報・注意報(府県予報区等)”の場合
32					Warning/@type=“気象警報・注意報(一次細分区域等)”の場合
33					Warning/@type=“気象警報・注意報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
34				“気象特別警報報知”	Information/@type=“気象特別警報報知(府県予報区等)”の場合
35					Information/@type=“気象特別警報報知(一次細分区域等)”の場合
36					Information/@type=“気象特別警報報知(市町村等をまとめた地域等)”の場合
37					Information/@type=“気象特別警報報知(警報注意報種別毎)”の場合
38				“土砂災害警戒情報”	Information/@type=“土砂災害警戒情報”の場合
39					TargetArea
40				“竜巻注意情報”	Information/@type=“竜巻注意情報(発表細分)”の場合
41					Information/@type=“竜巻注意情報(一次細分区域等)”の場合
42					Information/@type=“竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
43					Warning/@type=“竜巻注意情報(発表細分)”の場合
44					Warning/@type=“竜巻注意情報(一次細分区域等)”の場合
45					Warning/@type=“竜巻注意情報(市町村等をまとめた地域等)”の場合
46				“府県天気予報”	MeteorologicalInfos/@type=“区域予報”の場合
47					MeteorologicalInfos/@type=“独自予報”の場合
48				“府県週間天気予報”	MeteorologicalInfos/@type=“区域予報”の場合
49				“府県天気概況”	TargetArea
50				“天候情報”	Information/@type=“※”の場合
51				“記録的短時間大雨情報”	Information/@type=“記録的短時間大雨情報(発表細分)”の場合
52					Warning/@type=“記録的短時間大雨情報(発表細分)”の場合

## AreaForecastコード表

コードタイプ	XML名称	備考	新コード値
全国・地方予報区等	全国	※別表第一(第2条関係) 一 全国予報区	010000
全国・地方予報区等	北日本	季節予報全国予報区細分地域(4区分)	020100
全国・地方予報区等	北日本日本海側	季節予報全国予報区細分地域(7区分)	020110
全国・地方予報区等	北日本日本海側(北海道地方を除く)	↑暖候期予報「梅雨時期の降水量」の場合	020111
全国・地方予報区等	北日本太平洋側	季節予報全国予報区細分地域(7区分)	020120
全国・地方予報区等	北日本太平洋側(北海道地方を除く)	↑暖候期予報「梅雨時期の降水量」の場合	020121
全国・地方予報区等	東日本	季節予報全国予報区細分地域(4区分)	020200
全国・地方予報区等	東日本日本海側	季節予報全国予報区細分地域(7区分)	020210
全国・地方予報区等	東日本太平洋側	季節予報全国予報区細分地域(7区分)	020220
全国・地方予報区等	西日本	季節予報全国予報区細分地域(4区分)	020300
全国・地方予報区等	西日本日本海側	季節予報全国予報区細分地域(7区分)	020310
全国・地方予報区等	西日本日本海側(九州北部地方を除く)	↑降雪量の場合	020311
全国・地方予報区等	西日本太平洋側	季節予報全国予報区細分地域(7区分)	020320
全国・地方予報区等	沖縄・奄美	季節予報全国予報区細分地域(4区分、7区	020400
全国・地方予報区等	北海道地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010100
全国・地方予報区等	北海道日本海側	季節予報地方予報区細分地域	010101
全国・地方予報区等	北海道オホーツク海側	季節予報地方予報区細分地域	010102
全国・地方予報区等	北海道太平洋側	季節予報地方予報区細分地域	010103
全国・地方予報区等	北海道日本海側北部		010104
全国・地方予報区等	北海道日本海側南部		010105
全国・地方予報区等	北海道オホーツク海側北部		010106
全国・地方予報区等	北海道オホーツク海側南部		010107
全国・地方予報区等	北海道太平洋側西部		010108
全国・地方予報区等	北海道太平洋側東部		010109
全国・地方予報区等	東北地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010200
全国・地方予報区等	東北日本海側	季節予報地方予報区細分地域	010201
全国・地方予報区等	東北太平洋側	季節予報地方予報区細分地域	010202
全国・地方予報区等	東北北部	季節予報地方予報区細分地域	010203
全国・地方予報区等	東北南部	季節予報地方予報区細分地域	010204
全国・地方予報区等	関東甲信地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010300
全国・地方予報区等	関東地方		010301
全国・地方予報区等	関東地方北部		010302
全国・地方予報区等	関東地方南部		010303
全国・地方予報区等	甲信地方		010304
全国・地方予報区等	長野県の北部と中部		010305
全国・地方予報区等	甲信地方南部		010306
全国・地方予報区等	伊豆諸島		010307
全国・地方予報区等	伊豆諸島北部		010308
全国・地方予報区等	伊豆諸島南部		010309
全国・地方予報区等	小笠原諸島		010310
全国・地方予報区等	長野県北部・群馬県北部	季節予報地方予報区細分地域	010311
全国・地方予報区等	北陸地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010500
全国・地方予報区等	東海地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010400
全国・地方予報区等	岐阜県山間部	季節予報地方予報区細分地域	010401
全国・地方予報区等	近畿地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010600
全国・地方予報区等	近畿太平洋側	季節予報地方予報区細分地域	010601
全国・地方予報区等	近畿日本海側	季節予報地方予報区細分地域	010602
全国・地方予報区等	近畿北部		010603
全国・地方予報区等	近畿中部		010604
全国・地方予報区等	近畿南部		010605
全国・地方予報区等	中国地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010700
全国・地方予報区等	山陰	季節予報地方予報区細分地域	010701
全国・地方予報区等	山陽	季節予報地方予報区細分地域	010702
全国・地方予報区等	四国地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010800
全国・地方予報区等	四国地方瀬戸内側		010801
全国・地方予報区等	四国地方太平洋側		010802
全国・地方予報区等	九州北部地方(山口県を含む)	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	010900
全国・地方予報区等	九州南部・奄美地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	011000
全国・地方予報区等	九州南部	季節予報地方予報区細分地域	011001
全国・地方予報区等	奄美地方	季節予報地方予報区細分地域	011002
全国・地方予報区等	沖縄地方	※別表第一(第2条関係) 二 地方予報区	011100
全国・地方予報区等	沖縄本島地方		011101
全国・地方予報区等	大東島地方		011102
全国・地方予報区等	宮古島地方		011103
全国・地方予報区等	石垣島地方		011104
全国・地方予報区等	与那国島地方		011105
全国・地方予報区等	八重山地方		011106

## 【別紙 2】

### 異常天候早期警戒情報の解説 (XML フォーマット)

異常天候早期警戒情報は気象庁防災情報 XML フォーマットに従います。本解説は現在の異常天候早期警戒情報発表の運用に則して詳細に記述していますので、今後の運用の変更に伴って本解説の内容が変わる可能性があります

#### 1. Control 部

```
<Control>
<Title>異常天候早期警戒情報</Title>
<DateTime>2012-01-03T05:15:40Z</DateTime>
<Status>通常</Status>
<EditorialOffice>新潟地方気象台</EditorialOffice>
<PublishingOffice>新潟地方気象台</PublishingOffice>
</Control>
```

削除: 2009-08-28T05:25:00Z

削除: 鹿児島地方気象台

削除: 鹿児島地方気象台

##### 1-1 Title

電文の種別を示すための情報名称

【解説】 “異常天候早期警戒情報”で固定

##### 1-2 DateTime

発信時刻

【解説】 年月日時分秒を UTC 表記の DateTime 型で記載する。

##### 1-3 Status

運用種別

【解説】 本情報の位置づけを示し、次の値をとる

“通常”: 通常の情報を示す

“訓練”: 本情報は訓練であり、正規の情報として利用してはならないことを示す

“試験”: 本情報は試験であり、正規の情報として利用してはならないことを示す

##### 1-4 EditorialOffice

編集官署名

【解説】 実際に発表作業を行った官署名を示す。

##### 1-5 PublishingOffice

発表官署名

【解説】 業務的に発表した官署名を示す。



## 2. Head 部

```
<Head xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/informationBasis1/">
  <Title>低温と大雪に関する異常天候早期警戒情報（北陸地方）</Title>
  <ReportDateTime>2012-01-03T14:30:00+09:00</ReportDateTime>
  <TargetDateTime>2012-01-09T00:00:00+09:00</TargetDateTime>
  <TargetDTDubious>頃</TargetDTDubious>
  <TargetDuration>P7D</TargetDuration>
  <ValidDateTime>2012-01-08T14:30:00+09:00</ValidDateTime>
  <EventID/>
  <InfoType>発表</InfoType>
  <Serial/>
  <InfoKind>異常天候早期警戒情報</InfoKind>
  <InfoKindVersion>1.0</InfoKindVersion>
</Head>
```

削除: 高温に関する異常天候早期警戒情報（九州南部・奄美地方）

削除: 2009-08-28T14:30:00+09:00

削除: 2009-09-02T00:00:00+09:00

削除: 2009-09-02T14:30:00+09:00

削除: 0

### 2-1 Title

情報の標題[解説] 情報の標題を示す。

例:

“高温に関する異常天候早期警戒情報（地方名）”  
“低温に関する異常天候早期警戒情報（地方名）”  
“気温に関する異常天候早期警戒情報（地方名）”  
“大雪に関する異常天候早期警戒情報（地方名）”  
“雪に関する異常天候早期警戒情報（地方名）”  
“低温と大雪に関する異常天候早期警戒情報（地方名）”  
“気温と雪に関する異常天候早期警戒情報（地方名）”

地方名は、発表官署の担当地域名を記載する。次の値のいずれかをとる

“北海道地方” “東北地方” “関東甲信地方” “北陸地方” “東海地方” “近畿地方” “中国地方”  
“四国地方” “九州北部地方（山口県を含む）” “九州南部・奄美地方” “沖縄地方”

削除: .

削除: 次の値のいずれかをとる

削除: .

### 2-2 ReportDateTime

発表時刻

[解説] 発表時刻を JST 表記の DateTime 型で表記する

削除: 発表時刻(ReportDateTime)の5日後に設定。

### 2-3 TargetDateTime

基点時刻

[解説] 本情報で早期警戒の対象となる時刻・時間帯の基点時刻を示す

基点時刻を JST 表記の DateTime 型で表記する

Headline 部の 2-12-2-1Kind 部の Name が“早期警戒事項なし”となる場合、この要素は

<TargetDateTime xsi:nil="true"/>となる

削除: 発表

削除: 「気温に関する異常天候早期警戒情報」の場合、

### 2-4 TargetDTDubious

基点時刻のあいまいさ

[解説] “頃”で固定

Headline 部の 2-12-2-1Kind 部の Name が“早期警戒事項なし”となる場合、この要素は出現しない

削除: 「気温に関する異常天候早期警戒情報」の場合、

### 2-5 TargetDuration

予報期間

[解説] 本情報の対象が時間幅を持つ場合、<TargetDateTime>を基点とした時間の幅を示す

“P7D”で固定

Headline 部の 2-12-2-1Kind 部の Name が“早期警戒事項なし”となる場合、この要素は出現しない

削除: 「気温に関する異常天候早期警戒情報」の場合、

### 2-6 ValidDateTime

失効時刻

[解説] 発表時刻(ReportDateTime)の5日後に設定。JST 表記の DateTime 型で表記する

### 2-7 EventID

## 識別情報

[解説] 常に空タグとなる

## 2-8 InfoType

### 情報形態

[解説] “発表” “訂正” のいずれかを記載する

## 2-9 Serial

### 情報番号

[解説] 常に空タグとなる

## 2-10 InfoKind

### スキーマの運用種別情報

[解説] “異常天候早期警戒情報”で固定

## 2-11 InfoKindVersion

### スキーマの運用種別情報のバージョン番号

[解説] バージョン番号を記載する

例:バージョン1.0の場合 ⇒ <InfoKindVersion>1.0\_0</InfoKindVersion>

例:バージョン1.1の場合 ⇒ <InfoKindVersion>1.1\_0</InfoKindVersion>

## 2-12 Headline 部

```
<Headline>
  <Text/>
  <Information type="異常天候早期警戒情報">
    <Item>
      <Kind>
        <Name>要早期警戒</Name>
        <Condition>1月9日頃からの約1週間、かなりの低温の確率30%以上、大雪の確率30%以上</Condition>
      </Kind>
      <Areas codeType="全国・地方予報区等">
        <Area>
          <Name>北陸地方</Name>
          <Code>010500</Code>
        </Area>
      </Areas>
    </Item>
  </Information>
</Headline>
```

削除: 9月2日頃からの約1週間、かなりの高温の確率30%以上

削除: 奄美地方

削除: 011002

### 2-12-1 Text

#### 見出し文

[解説] 常に空タグとなる

### 2-12-2 Information 部

[解説] type 属性をとり、属性値は“異常天候早期警戒情報”で固定  
個々の防災気象要素 (Item) を記載する

#### 2-12-2-1 Item 部

[解説] 早期警戒の内容 (Kind 部)、早期警戒の地域 (Areas 部) を記載する

#### 2-12-2-1 Kind 部

[解説] 警戒レベル (Name)、状況 (Condition) を記載する

Name の値は次のいずれかをとる

“要早期警戒”

“早期警戒事項なし”

Name が“要早期警戒”の場合、状況 (Kind/Condition) が出現し警戒期間・かなりの高温、かなりの低温、大雪 (本電文では7日間合計降雪量が「かなり多い」階級となることを示す) となる確率を記載する

## 2-12-2-2 Areas 部

### 地域名要素全体

【解説】 codeType 属性の属性値は“全国・地方予報区等※”で固定。

対象地域 (Area) を記載する

属性値により、Area の子要素のコード種別 (Area/Code) が“全国・地方予報区等”であることを示す

警戒レベル (Kind/Name) が“要早期警戒”となった場合は、3-3-1-4 Item 部において、警戒レベル (Kind/Name)

が“要早期警戒”となった地域の、地域名称 (Area/Name) とコード値 (Area/Code) を記載する

該当予報区において、“要早期警戒”となる地域がない場合は、その予報区を示す地域名称 (Area/Name) とコード値 (Area/Code) を記載する

削除: Kind 部で表示する内容の対象となる地域名称 (Area/Name) とコード値 (Area/Code) を記載する

予報区内で“要早期警戒”となる一部細分地域が2地域以上の場合、対象地域 (Area) は複数出現する

例 北海道オホーツク海側と北海道太平洋側で“要早期警戒”の場合の<Areas>

```
<Areas codeType="全国・地方予報区等">
```

```
<Area>
```

```
<Name>北海道オホーツク海側</Name>
```

```
<Code>010102</Code>
```

```
</Area>
```

```
<Area>
```

```
<Name>北海道太平洋側</Name>
```

```
<Code>010103</Code>
```

```
</Area>
```

```
</Areas>
```

### ※予報区の定義

異常天候早期警戒情報で使用する予報区（地方予報区）

それぞれの地方予報区はさらに地方予報区を細分した地域（一部細分地域）を持つ

(地方予報区)	(一部細分地域)
北海道地方	北海道日本海側 北海道オホーツク海側 北海道太平洋側
東北地方	東北日本海側 東北太平洋側 東北北部 東北南部
北陸地方	
関東甲信地方	長野県北部・群馬県北部
東海地方	岐阜県山間部
近畿地方	近畿日本海側 近畿太平洋側
中国地方	山陰 山陽
四国地方	
九州北部地方	
九州南部・奄美地方	九州南部 奄美地方
沖縄地方	

### 3. Body 部

```
<Body xmlns="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/body/meteorology1/"
xmlns:jmx_eb="http://xml.kishou.go.jp/jmaxml1/elementBasis1/"
<TargetArea codeType="全国・地方予報区等">
  <Name>北陸地方</Name>
  <Code>010500</Code>
</TargetArea>
</Notice>
<MeteorologicalInfos type="異常天候早期警戒情報">
  <MeteorologicalInfo>
    <DateTime significant="yyyy-mm-dd" precision="P3D">2012-01-09T00:00:00+09:00</DateTime>
    <Duration>P7D</Duration>
    <Name>1月9日頃からの約1週間</Name>
    <Item>
      <Kind>
        <Name>要早期警戒</Name>
        <Property>
          <Type>かなりの低温</Type>
          <ClimateFeaturePart>
            <jmx_eb:SignificantClimateElement kind="気温">
              <jmx_eb:Text>7日平均地域気温平年差-2.4℃以下となる確率が30%以上です</jmx_eb:Text>
              <jmx_eb:ProbabilityOfSignificantlyBelowNormal unit="%" bound="以上">30
              </jmx_eb:ProbabilityOfSignificantlyBelowNormal>
              <jmx_eb:ThresholdOfSignificantlyBelowNormal unit="℃" bound="以下">-2.4
              </jmx_eb:ThresholdOfSignificantlyBelowNormal>
            </jmx_eb:SignificantClimateElement>
          </ClimateFeaturePart>
        </Property>
      </Kind>
      <Areas codeType="全国・地方予報区等">
        <Area>
          <Name>北陸地方</Name>
          <Code>010500</Code>
        </Area>
      </Areas>
    </Item>
    <Item>
      <Kind>
        <Name>要早期警戒</Name>
        <Property>
          <Type>大雪</Type>
          <ClimateFeaturePart>
            <jmx_eb:SignificantClimateElement kind="降雪量">
              <jmx_eb:Text>7日合計地域降雪量平年比120%以上となる確率が30%以上です</jmx_eb:Text>
              <jmx_eb:ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal unit="%" bound="以上">30
              </jmx_eb:ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal>
              <jmx_eb:ThresholdOfSignificantlyAboveNormal unit="%" bound="以上">120
              </jmx_eb:ThresholdOfSignificantlyAboveNormal>
            </jmx_eb:SignificantClimateElement>
          </ClimateFeaturePart>
        </Property>
      </Kind>
      <Areas codeType="全国・地方予報区等">
        <Area>
          <Name>北陸地方</Name>
          <Code>010500</Code>
        </Area>
      </Areas>
    </Item>
    <Item>
      <Kind>
        <Property>
          <Type>本文</Type>
          <Text>今回の検討対象期間（1月8日から1月17日まで）において、北陸地方では、1月9日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり低くなる確率が30%以上となっており、降雪量が平年よりかなり多くなる確率が30%以上となっています。
          今後の気象情報に注意して下さい。
          なお、北陸地方では、今後1週目から2週目にかけて気温の低い状態が続く見込みです。
          </Text>
        </Property>
      </Kind>
      <Areas codeType="全国・地方予報区等">
        <Area>
```

削除: .  
<sp>

削除: 九州南部・奄美地方

削除: 011000

削除: 2008-09-02T00:00:00+09:00

削除: 9月2日頃からの約1週間

削除: かなりの高温

削除: 7日平均地域気温平年差が+1.0℃以上となる確率が30%以上です

削除: Above

削除: Above

削除: Above

削除: 以上

削除: 1.0

削除: Above

削除: 奄美地方

削除: 011002

削除: 今回の検討対象期間（9月2日から9月11日まで）において、奄美地方において、9月2日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり高くなる確率が30%以上となっています。 .  
農作物の管理等に注意して下さい。また、今後の気象情報に注意して下さい。 .

削除: なお、九州南部では今後1週間は気温が高くなり、奄美地方では、今後1週目から2週目にかけて気温の高い状態が続く見込みです。

```
<Name>北陸地方</Name>
<Code>010500</Code>
</Area>
</Areas>
</Item>
</MeteorologicalInfo>
</MeteorologicalInfos>
</Body>
```

削除: 九州南部・奄美地方

削除: 011000

### 3-1 TargetArea 部

発表官署の担当地域を記載する

【解説】 codeType 属性の属性値は“全国・地方予報区等”で固定。

この要素の子要素のコード種別 (TargetArea/Code) が“全国・地方予報区等”であることを示す  
また子要素により、地域名称 (TargetArea/Name) とコード値 (TargetArea/Code) を記載する

### 3-2 Notice

お知らせ

【解説】 常に空タグとなる

### 3-3 MeteorologicalInfos 部

【解説】 type 属性の属性値は“異常天候早期警戒情報”で固定

予報内容に関する事項 (MeteorologicalInfo) を記載する

#### 3-3-1 MeteorologicalInfo 部

【解説】 予報内容 (予報基点時刻 (DateTime)、予報対象期間の長さ (Duration)・予報期間の内容 (Name)、早期警戒の内容・本文等 (Item)) を記載する

##### 3-3-1-1 DateTime

予報の基点時刻

【解説】 significant 属性値により、時刻の有効部分が[“日”]までであることを示す。

precision 属性により、時刻の正確さの幅が3日程度であることを示す

JST 表記の DateTime 型で表記する

##### 3-3-1-2 Duration

予報対象期間の長さ

【解説】 異常天候早期警戒情報は5日先から8日先を最初の日とする7日間平均気温または7日間降雪量を予想している。

「予報対象期間」の長さとは、この“7日間”を指す

要早期警戒の場合：“P7D”で固定

早期警戒事項なしの場合：“P10D”で固定

##### 3-3-1-3 Name

予報期間の内容

【解説】 予報期間の文字表現として、次の値をとる

要早期警戒の場合：“\*月\*日頃からの約1週間”

早期警戒事項なしの場合：“\*月\*日から\*月\*日まで”

##### 3-3-1-4 Item 部

早期警戒の内容、閾値・確率を記載する Item

【解説】 予報要素 (早期警戒の内容・本文等 (Kind 部)) 及び地域 (Areas 部) を記載する

この Item 部は、早期警戒の対象となる気象要素 (“気温” “降雪量”) 毎に、“気温” “降雪量” の順で出現する。  
さらに、一部細分地域 (2-12-2-2 Areas 部 参照) で異なる警戒レベル (“要早期警戒” “早期警戒事項なし”)

となる場合は、それぞれに分かれて出現する

なお、早期警戒の対象となる気象要素は、jmx\_eb:SignificantClimateElement 部の kind 属性値にて示される。(3-3-1-4-1-1-1 jmx\_eb:SignificantClimateElement 部 参照)

また、それぞれの早期警戒の対象となる気象要素に対して、「前発表日に発表がない、または前回発表時に予報区内で“要早期警戒”事項がない」かつ「今回“要早期警戒”事項がない」ならば、このItem部は出現しない。

### 3-3-1-4-1 Kind部

【解説】 警戒レベル(Name)、量的予想の詳細(Property部)を記載する  
Nameの値は次のいずれかをとる  
“要早期警戒”  
“早期警戒事項なし”

**削除:** 同一予報区内に“要早期警戒”“早期警戒事項なし”の地域がある場合には、細分区域ごとにItemが出現する。

### 3-3-1-4-1-1 Property部

概況文・特徴のある確率文を記載する

【解説】 量的予想の種類(Type)、天候の特徴(ClimateFeature部)を記載する  
■ **jmx\_eb:SignificantClimateElement部**のkind属性値が“気温”の場合  
Typeは次の値のいずれかをとる “かなりの高温” “かなりの低温” “なし”  
■ **jmx\_eb:SignificantClimateElement部**のkind属性値が“降雪量”の場合  
Typeは次の値のいずれかをとる “大雪” “なし”

“気温”及び“降雪量”に対して、共に“早期警戒事項なし”の情報が出された場合、Typeが“なし”となるItem部が気象要素ごとに現れる。なお、このItem部が対象とする気象要素は jmx\_eb:SignificantClimateElement部のkind属性値にて示される。

### 3-3-1-4-1-1-1 ClimateFeaturePart部

天候の特徴

【解説】 特徴のある確率の内容(SignificantClimateElement部)を記載する

### 3-3-1-4-1-1-1-1 jmx\_eb:SignificantClimateElement部

特徴のある気温または降雪量の確率

【解説】 kind属性の属性値は、早期警戒の対象となる気象要素として次の値のいずれかをとる “気温” “降雪量”  
この要素の子要素はProperty/Typeの値に応じて、以下のようになる

- 共通 : 確率文の平文表現(significantClimateElement/Text)を記載する
- **jmx\_eb:SignificantClimateElement部**のkind属性値が“気温”の場合
  - ・Property/Type = “かなりの高温”の場合  
    - 年よりかなり高い確率 (ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal)  
    - 年よりかなり高いとなる閾値(ThresholdOfSignificantlyAboveNormal)
  - ・Property/Type = “かなりの低温”の場合  
    - 年よりかなり低い確率 (ProbabilityOfSignificantlyBelowNormal)  
    - 年よりかなり低いとなる閾値(ThresholdOfSignificantlyBelowNormal)
  - ・Property/Type = “なし”の場合  
    - 年よりかなり低い確率 (ProbabilityOfSignificantlyBelowNormal)  
    - 年よりかなり高い確率 (ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal)  
    - 年よりかなり低いとなる閾値(ThresholdOfSignificantlyBelowNormal)  
    - 年よりかなり高いとなる閾値(ThresholdOfSignificantlyAboveNormal)
- **jmx\_eb:SignificantClimateElement部**のkind属性値が“降雪量”の場合
  - ・Property/Type = “大雪”の場合  
    - 年よりかなり多い確率 (ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal)  
    - 年よりかなり多いとなる閾値(ThresholdOfSignificantlyAboveNormal)
  - ・Property/Type = “なし”の場合  
    - 年よりかなり多い確率 (ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal)  
    - 年よりかなり多いとなる閾値(ThresholdOfSignificantlyAboveNormal)

**削除:** “気温” (Property/Typeが“かなりの高温” “かなりの低温” “なし”の場合)。  
“降雪量” (Property/Typeが“大雪” “なし”の場合)。  
“気温”で固定。 ※異常天候早期警戒情報では“気温”のみ予想。

なお、一部細分地域で警戒レベル(kind/Name)が“早期警戒事項なし”となった場合、該当するItem部3-3-1-4-1-1-1-1-1-1以下は出現せず、jmx\_eb:SignificantClimateElement部のkind属性値が、早期警戒の対

象となる気象要素を示す。具体例は「4 “3-3-1-4 Item部”の補足」

削除: を記載する

3-3-1-4-1-1-1-1-1-1 jmx\_eb:ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal  
jmx\_eb:ProbabilityOfSignificantlyBelowNormal

平年よりかなり低いか高い(多い)となる確率

[解説] unit 属性により、単位を示し、“%”で固定  
bound 属性により、階級区分閾値を補足する情報を示す。  
bound 属性値は次のいずれかをとる “以上” “未満”

削除: 高い(低い)

3-3-1-4-1-1-1-1-2 jmx\_eb:ThresholdOfSignificantlyAboveNormal  
jmx\_eb:ThresholdOfSignificantlyBelowNormal

平年よりかなり低いか高い(多い)となる閾値

[解説] unit 属性により、単位を示し、気温の場合は“°C”、降雪量の場合は“%”をとる  
bound 属性により、階級区分閾値を補足する情報を示す  
bound 属性値は ThresholdOfSignificantlyAboveNormal の場合 “以上”で固定  
ThresholdOfSignificantlyBelowNormal の場合 “以下”で固定

削除: 高い(低い)

削除: “°C”で固定

### 3-3-1-4-2 Areas 部

地域名要素全体

[解説] codeType 属性の属性値は“全国・地方予報区等”で固定。  
対象地域(Area)を記載する  
属性値により、Areaの子要素のコード種別(Area/Code)が“全国・地方予報区等”であることを示す  
Kind 部で表示する内容の対象となる地域名称(Area/Name)とコード値(Area/Code)を記載する

早期警戒の対象となる気象要素毎に、同一予報区内において、Kind 部で表示する内容の対象となる一部細分  
地域が2地域以上の場合、対象地域(Area)は複数出現する

例 北海道オホーツク海側と北海道太平洋側で“要早期警戒”の場合の<Areas>

```
<Areas codeType="全国・地方予報区等">
  <Area>
    <Name>北海道オホーツク海側</Name>
    <Code>010102</Code>
  </Area>
  <Area>
    <Name>北海道太平洋側</Name>
    <Code>010103</Code>
  </Area>
</Areas>
```

### 3-3-1-5 Item 部

本文を記載する Item

[解説] 予報要素(Kind 部)及び地域(Areas 部)を記載する。  
本文を記載する Item は MeteorologicalInfo 以下に1つのみ出現

### 3-3-1-5-1 Kind 部

[解説] 解説行(Property 部)を記載する

### 3-3-1-5-1-1 Property 部

解説行

[解説] 情報の種類(Type)と本文(Text)を記載する  
Type の値は“本文”で固定

### 3-3-1-5-2 Areas 部

地域名要素全体

[解説] codeType 属性の属性値は“全国・地方予報区等”で固定。  
対象地域 (Area) を記載する  
属性値により、Area の子要素のコード種別 (Area/Code) が“全国・地方予報区等”であることを示す  
Kind 部で表示する内容の対象となる地域名称 (Area/Name) とコード値 (Area/Code) を記載する



#### 4 “3-3-1-4 Item部”の補足

警戒レベル (kind/Name) が“早期警戒事項なし”となる場合、該当する Item 部は、一部細分地域を対象とするか否かで出現の仕方が異なる

##### ① 地方予報区全体で“早期警戒事項なし”の場合（前回“要早期警戒”の場合）

###### ■ jmx\_eb:SignificantClimateElement 部の kind 属性値が“気温”の場合

3-3-1-4-1-1-1-1-1 以下が出現し、特徴のある気温の確率などを示す

```
<Item>
  <Kind>
    <Name>早期警戒事項なし</Name>
    <Property>
      <Type>なし</Type>
      <ClimateFeaturePart>
        <jmx_eb:SignificantClimateElement kind="気温">
          <jmx_eb:Text>7日平均地域気温平年差+2.3℃以上、-2.4℃以下となる確率は共に30%未満です</jmx_eb:Text>
          <jmx_eb:ProbabilityOfSignificantlyBelowNormal unit="%" bound="未満">30</jmx_eb:ProbabilityOfSignificantlyBelowNormal>
          <jmx_eb:ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal unit="%" bound="未満">30</jmx_eb:ProbabilityOfSignificantlyAboveNormal>
          <jmx_eb:ThresholdOfSignificantlyBelowNormal unit="℃" bound="以下">-2.4</jmx_eb:ThresholdOfSignificantlyBelowNormal>
          <jmx_eb:ThresholdOfSignificantlyAboveNormal unit="℃" bound="以上">2.3</jmx_eb:ThresholdOfSignificantlyAboveNormal>
        </jmx_eb:SignificantClimateElement>
      </ClimateFeaturePart>
    </Property>
  </Kind>
  <Areas codeType="全国・地方予報区等">
    <Area>
      <Name>北陸地方</Name>
      <Code>010500</Code>
    </Area>
  </Areas>
</Item>
```

###### ■ jmx\_eb:SignificantClimateElement 部の kind 属性値が“降雪量”の場合

気温の場合と同様に 3-3-1-4-1-1-1-1-1 以下が出現し、特徴のある降雪量の確率などを示す。(SignificantClimateElement の kind 属性値は“降雪量”となる。また、降雪量の場合は“かなり少ない”に関する警戒は呼び掛けないため ProbabilityOfSignificantlyBelowNormal、ThresholdOfSignificantlyBelowNormal は出現しない)

##### ② 地方予報区の一部細分地域で“早期警戒事項なし”でその他の細分地域が“要早期警戒”の場合

“早期警戒事項なし”の一部細分地域には 3-3-1-4-1-1-1-1-1 以下は出現せず、jmx\_eb:SignificantClimateElement 部の kind 属性値が早期警戒の対象となる気象要素を示す。気温の例は以下のとおり

```
<Item>
  <Kind>
    <Name>早期警戒事項なし</Name>
    <Property>
      <Type>なし</Type>
      <ClimateFeaturePart>
        <jmx_eb:SignificantClimateElement kind="気温">
          <jmx_eb:Text />
        </jmx_eb:SignificantClimateElement>
      </ClimateFeaturePart>
    </Property>
  </Kind>
  <Areas codeType="全国・地方予報区等">
    <Area>
      <Name>北海道太平洋側</Name>
      <Code>010103</Code>
    </Area>
  </Areas>
</Item>
```